

第181号

発行日  
2013.1.17

# ふれあい通信

発行 医療法人社団 矢野神経内科医院 TEL (0766) 82-5150  
☎934-0011 射水市本町1-13-1 FAX (0766) 82-5110

印刷  
志貴野苑



## 2013年『巳』



海王デイサービス・ショートステイ利用者様の作品です。

### こけし

”しつけ“

食事中、姿勢が悪いと「行儀が悪い」「肘ついたらダメ」小さい頃よく言われたものです。それでムクれるとまた「とっとばし出して」（魚のふぐがふくれて口を出す）その度に叱られてました。

各家庭毎に違うと思いますが、これがその家庭の決まりごと、守り事であり、それが”しつけ“なんです。やがて”躰“は成長して”規則“へと。

学校では道徳を学び生徒はこうあるべきと言う”校則“があり、社会では色々な規則の中、身近では交通規則、会社では働くにはこう守るべき事があるという就業規則があり、人は”しつけ“”校則“”規則“の中で規律を学びそして「しゃかいびとに」良い職場環境を作るにも、人間関係を作るにも「規律」が人をつなぐ大きな土台となっていることは言うまでもありませんね。

土台のない上にある信頼関係は、もういりません。

言葉乱れていませんか！身だしなみはどうですか！規律乱れていませんか！

襟を正して、いい緊張感を持ってことに従事していきたいものです。あなたも私も！

# 年 頭 に

## もてなしの心を、医療・介護に 院長 矢野博明

新年あけましておめでとうございます。

地域医療および介護サービスにおいては、ホスピタリティマインド（いわゆるおもてなしの心）を大切に、1人ひとりの状況に対応できるサービスに徹していかなければならないと強く感じております。

医療の必要度や要介護度は1人ひとり違いがあり、また各々求めているケアも異なります。私共は患者・利用者さんの思いを知り、障害を評価し、日々の生活での活動から、今必要とされるケアを選択し、必要とするものを提供していかねばなりません。

医療側から医師、看護師、そしてPT・OTなどのリハ・スタッフであり、介護側から介護福祉士であり、ケア・マネージャーであります。これらのスタッフが一丸となって、おのおのかかわって1人の患者・利用者さんの思いに寄りそっていかねばなりません。

最近ある患者から忙しい総合病院で、身体に触れる（診察）ことなく、問診して、検査を指示し、検査に異常ないので薬を出しておきますよ。はい、次の方という対応だったと不満を話して私共の外来を受診されました。訴えはかなり精神的な面があり、長く要領の悪いものでしたが、本人は今つらい思いをしている事に藁をもつかむ思いだったと思います。

外来診察は問診から医療面接であるように、患者のニーズを知り、共感を受けとめる。話をしっかり理解し、聞いてくれる、話しかけてくれる、私を知ろうとする気持ちで接してくれる、これこそもてなしの心であり、患者の訴えを十分に聴き、不安や希望などをふまえた上で、治療と一緒に考えていこうとする姿勢が大切ではないかと思えます。介護におけるケアも、ホテルや店での接客もその通じる道は同じではないでしょうか。

ケアにおいてはその能力障害は各人異なり、その上で認知症の有無、その日の体調などを考慮し、このような自分を丸ごと受け入れてくれる。受容することにより偏見をなくし、個人を尊重する。そして共感することで信頼関係が高まり、不安をなくし、安心のある思いこみのないケアが出来る。

心にゆとりを持ち、声かけをさかんにして、非言語的コミュニケーションを大切にする。これこそがケアの基本だと思います。

安心、安全、安楽、快適なケアを受けたいと願う利用者さんに、そのためには思いやりの心、思いやりの態度、思いやりのある言葉づかいが必要です。ケア・ワーカーがかもしたす優しさ、温かさ、思いやりが雰囲気として相手につたわる。自分のことをわかってもらえたと実感すると心が安定します。

日々の診療やケアの中で、時間に追われ、時として心のない状況の中であって、自分を失いかねない時でもあっても、患者・利用者さんとの一瞬の出会いを大切にしていけばよいと思えます。その一瞬の出会い、平均15秒ぐらいといわれているこの時間ですべてが決定づけられるのではないのでしょうか。一瞬の思いやりの心が、そしてこの積み重ねこそが人と人との結びつきを心地好いものにしていくのです。

今年は私を含め、全職員にこの思いやりの心をくりかえし話して、実践しているか問うてみたい。

私は大切なことは以下の3点と思っています。いずれも一朝一夕に出来るものではありませんが、必ず努力しなければならないと考えています。それは各々専門とする仕事上のスキル（技術）と思いやりの心そしてアクセス（穏便で迅速な対応）であると思えます。1人でも多くのスタッフにわかってもらいたい。

# あ た り

副院長 矢野 博 一

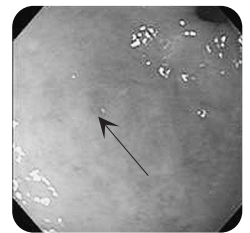
明けましておめでとうございます。本年も宜しく願いいたします。(ちなみに新年明けまして…。というのは日本語としては意味が重なるため正しくないようです) おかげさまで昨年も大きなトラブルなく、無事に新しい年を迎えることが出来て大変感謝しております。

2012年も様々な出来事がありました。ロンドン五輪での金メダルラッシュ、金環日食、金字塔をうちたてたノーベル医学生理学賞受賞等など、昨年を表す漢字は「金」でしたがこう振り返って考えてみると「なるほど」と思います。

野田総理が突然の解散発言をし、衆議院の総選挙がありました。自民党が圧勝し、民主党は壊滅的に議席を減らしたのは記憶に新しいと思います。民主党はTPPに賛成の立場をとっていましたが、自民党は「聖域なき関税撤廃ならばTPP参加には反対」と民主党とは逆の立場をとっています。現在TPP交渉に参加している11カ国は2013年中に妥結する方針であることを年末に確認していますし、アメリカは今後日本に交渉参加を強く迫ってくるでしょう。日本は参加が遅れる程ルール作りにかかわるのが困難になります。今後の自民党の政策に期待したいところです。

この話題は院長も書いていると思うのでこのあたりで止めにしておきます。

次は昨年からはまった射水市の胃癌検診での内視鏡の話です。射水市では胃癌検診を従来胃透視しか行っていなかったのですが、昨年からは内視鏡検査も選択出来るようになりました。ただ、節目(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳)の方だけが対象となっています。残念ながら全ての方に選択肢が増えたわけではないので本当の意味での胃癌拾い上げ検査とはなっていません。当院では5名の方だけが胃癌検診として内視鏡検査を受けられました。幸い5名全員に特に病変は認められませんでした。検診とは別に2012年は矢野神経内科医院で271名の方を胃カメラで検査しているので、検診の胃カメラ件数は非常に少なくまだまだ浸透しているとは言い難いのが現状です。271件のうち4名の方に早期胃癌が見つかりました。1名の実際の内視鏡写真を提示したいと思います。モノクロでは分かりにくいかも知れませんが、矢印で示した部分の粘膜が周りに比べて少し赤くなっています。2-3mm程度の早期胃癌です。この方は1年前にも内視鏡を当院で行いましたが、異常なしと診断していました。この大きさであれば、内視鏡で5分程で切除が可能です。毎年検査を受けておられたのでこの大きさでの発見が可能でした。



人気お笑いコンビ、雨上がり決死隊の宮迫さんが早期胃癌で手術を受けられたのをご存知の方もいると思います。医学的にはリンパ節転移があっても早期胃癌と定義されますが、宮迫さんの癌は2cmの大きさで、またリンパ節転移の可能性が否定できなかったために腹腔鏡を用いた外科手術で胃の半分を切除しました。今回紹介した1名の方はもちろん他の3名の方も外科手術を行わなくとも、内視鏡での治療が可能な本当の意味での「初期の癌」でした。表面の粘膜だけを剥がし取るので当然胃は全部残りますし、内視鏡切除の翌日から食事を摂ることも可能です。

射水市の胃癌検診として胃透視を受けられた方は82名でした。そのうちの15名が要精査となりましたが、精査はもちろん胃カメラで行いますので2度手間です。それから胃透視は被爆の問題もあります。福島原発事故以来、放射線に敏感になっている方もいるでしょう。透視で浴びる放射線量は人体に影響のあるレベルではありませんが、被爆しないに越したことはありません。ましてやより精度が高く、被爆しない検査があるのですからなおさらです。今年も1年に1回の内視鏡検査をお勧めいたします。

# 新年明けまして

新年明けましておめでとうございます。正月に中学時代の同窓会がありました。母校の新湊西部中学校は奈古中学校と統廃合して「新湊中学校」となるようです。自分達の年代は「ひのえうま」。極端に人数が少なかった年ですが、現在はその年代よりもさらに少子化が進んでいます。色々な変化の著しい昨今ではありますが、矢野院長の変わらない信念をしっかりと受け継いでサポートしていきたいと思えます。

矢野神経内科医院・総合ケアセンター海王 総務部 部長 松岡 剛志

皆様が住み慣れた地域で安心して生活していけますよう、地域のホームドクターとして親切に接し、安心・信頼を得るべき医院になれますよう、外来スタッフ一同より一層力をあわせていきたいと思えます。本年も何卒宜しくお願い致します。

矢野神経内科医院 診療部 看護師長 並川 淳子

コツコツ。一步一步。リハビリに励む方が少しづつ前に進めるよう、精一杯協力させていただきます。日々の生活の中で『こんな時どうすれば・・・』『こんな事をしたいけれど・・・』等の不安や悩みがありましたら、一声かけて下さい。一緒に解決していきましょう。

矢野神経内科医院 地域リハビリテーション部 部長 飯島 忠雄

去年はデイサービス癒さぁを利用して頂き誠にありがとうございました。本年も、利用者様やご家族様の在宅での生活に少しでもお役に立てるよう、又豊かな時間を過ごして頂けるようスタッフ一同頑張りたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

デイサービス癒さぁ 管理者 菱田 仁子

## 医療法人社団 矢野神経内科医院

### 矢野神経内科医院

荒尾 香織	荒木 伸哉	飯島 忠雄	石灰 洋子	稲恒 淳子	井上 藍子
今城恵理子	内嶋 大輔	裏 明美	纒田美津子	大井 慶子	尾山 純悦
尾山外美子	北野 恵子	久保 薫	鞍田 早苗	栗原三枝子	柴田 智代
新出 治美	寺家 千春	善光寺悦子	高野 望	高橋せつ子	高場 雅代
田主 好子	津田 昌子	土屋 大輔	釣 光弘	津呂橋景子	長井健太郎
中岡真樹子	中山 和美	並川 淳子	西 芽久美	浜田 茂	林 幸絵
菱田 仁子	本郷 俊英	松岡 剛志	松本久美子	三田村洋子	水戸田比呂子
八嶋 洋子	八島美代子	吉村 清美	和田 京子		

## 社会福祉法人海友会 ケアハウス海王

川瀬真由美 高木 利美 西野 志歩

# 本年もよろしく

# おめでとうございます

政権も変わり新たな1年がスタートしました。介護・福祉の現場はどう変わるのか。新政権には、先の失敗を踏まえて、明るく将来に希望を持てる社会への舵取りを期待。ケアハウス海王も地域に根差した施設に成るべく、更なる努力をしております。  
ケアハウス海王 施設長 **中村 正**

新年明けましておめでとうございます。昨年は、利用者様、地域の皆様にお世話になり誠にありがとうございました。笑顔で楽しく安心できる施設を目指し、地域の皆様に一層の信頼を得られるよう、職員一同で努めていきます。今年もよろしくお願いいたします。  
海王デイサービス・ショートステイ 管理者 **神山 法久**

今年からスタッフも増え5人体制となります。これを機により一層主治医やサービス事業所と連携を取りながら、利用者様、御家族様との信頼関係も築き、より良い支援が出来るようにスタッフ一同努めていきたいと思っています。本年もよろしくお願いいたします。  
海王居宅介護支援事業所 管理者 **能登 恵子**

住み慣れた家、地域で利用者様一人ひとりの生活歴を尊重し、みんなが安心して生活が送れる様、矢野医院をはじめ各事業所と連絡を取りながら、いつもいい緊張感を持ってサービス提供に取り組んでいきたいと思っています。本年も宜しく申し上げます。  
ヘルパーステーション海王 管理者 **織田 朋子**

院長 **矢野 博明**      副院長 **矢野 博一**

## 総合ケアセンター海王

浅野 亜貴	荒木 政幸	飯田 幸枝	五十嵐久美子	岩泉奈緒美	上田 早苗	織田 朋子
尾山 勝	加藤 洋平	神山 法久	川尻 静代	切田 恵	久々湊康治	小杉布美子
児玉ルミ子	酒井 慶子	佐野 修一	佐野 利香	塩谷 麻江	渋谷かおり	渋谷 俊治
島 真希子	曾根勢津子	高井 多市	土肥久美子	富田 舞	仲宗根 清	中村 紀子
温井 忍	能登 恵子	野村 和枝	畠山 翔太	八田 友美	浜 京子	林 美樹子
姫野 満子	藤井 栄	伏木 由香	藤澤 洋子	堀江 孝子	本郷 舞	本松 千春
牧田 永子	松澤英公子	宮野 慶子	宮林あゆみ	明 光枝	村田 徹	村田 智子
村本 真紀	森越 祥江	吉江 民子	米田 彩			

施設長 **中村 正**

舟木 綾子      松倉 明子

平成25年1月現在 職員一同（五十音順）

# お願い申し上げます

# 外来だより

新年あけましておめでとうございます。2013年の幕開け、みなさんは、いかがお過ごしだったでしょうか？ 体調の方はいかがですか？ 昨年よりノロウイルスの流行がさわがれておりますが…。

ノロウイルスとは何なのか、少し書いてみたいと思います。

## ◎ノロウイルスの特徴は…

- ・乳幼児から高齢者に至る広い年齢層で急性胃腸炎を引き起こすウイルスです。感染症は11月から3月の主に冬季に多く発症します。
- ・下痢だけではなく嘔吐を引き起こします…。

下痢であれば、ウイルスはトイレで流されるため広がりにくいのですが、嘔吐の場合、適切に処理・消毒をしないとウイルスが床に残ります。乾燥し、ホコリと共に空気中に舞い上がり感染が広がっていくこともあります。飛散したウイルスを吸い込んだり、または接触することにより感染する為、糞便や嘔吐物を処理する場合は、手袋・マスクを使用し直接手で触れないように注意し、処理後は、よく手洗いをするように心がけて下さい。

症状には個人差がありますが主な症状では突発的な激しい嘔吐、下痢、腹痛、悪寒38℃程度の熱で、嘔吐の数時間前から胃の膨満感やもたれを感じる場合もあります。これらの症状は通常1・2日間で治癒し、後遺症を残す事もないですし、感染しても発症しないですむ場合もあります。何しろ寒い冬、体調に気をつけて「おかしいな？」と思ったら早目の受診をおすすめします。

## 地域リハビリテーションだより

### 歩行車



〔固定型歩行器の  
キャスター付もある〕

今回は、歩行車について紹介します。  
主に、屋内使用を目的とした歩行補助具です。

#### 用途

歩行練習、疼痛時の免荷、歩行の安定や自立等、歩行困難な人の歩行を補います。目的に合わせた使い分けが必要です。

#### 使用する方の身体機能

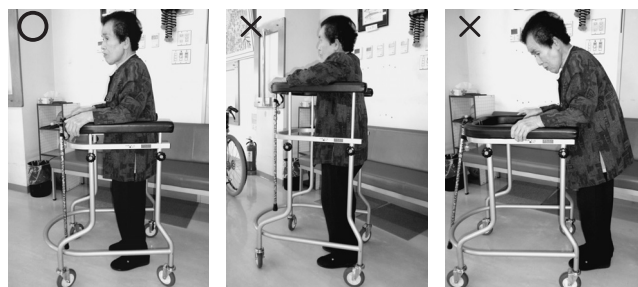
- ・杖に比べて大きな支持性・安定性があります。
- ・立位バランス不良の方や体重免荷の場合、変形や疼痛により手のひらで支持が困難な場合に前腕部で支持することにより使用します。

#### 在宅でのポイント

- ・サイズが大きく、段差を乗り越えるのが難しいため、使用する環境に配慮が必要です。一般住宅で利用するには、注意して下さい。

#### 使用時の注意点

- ・アームレストの高さは肘の高さに調節。低いと前かがみに、高すぎると歩行車にぶら下がる様な姿勢となってしまうことがあります。
- ・前方へ体重をかけすぎると前方に突進してしまう危険があります。



# いや癒さあだより



明けましておめでとうございます。  
昨年は皆様には多大なご愛顧を賜り誠にありがとうございました。  
皆さん、昨年はどんな一年でしたか？  
今年も皆様にとって良い一年でありますように。



—癒さあスタッフ—

## クリスマス会



去る十二月十七日(月)～二十二日(土)までクリスマス会を催しました。

司会進行は日替りで男性職員によるセクシーサンタ、トナカイ、猿など多種多様なキャラクター達が登場し、皆さんの爆笑を誘いました。

続いてクリスマスソングが流れサンタクロース達が登場し、陽気に歌い、踊り出します。

否が応にもクリスマスムードが高まります。

歌とダンスの後は、シャンメリーで乾杯しました。

サンタの合図で乾杯し、和気藹々とした雰囲気の中、ケーキが登場した時、皆さんの目の色が変わり笑みがこぼれました。

ケーキとコーヒーを楽しんで頂き、皆さんの笑顔の中、クリスマスはフィナーレを迎えました。



みんなでメリークリスマス!



皆さん大盛り上がりです



みんな素敵です!!



ケーキおいしかったですね

## 在宅介護家族の会

新年明けましておめでとうございます。平素は家族の会の活動にご理解とご協力を頂き誠に感謝いたします。

今年も楽しいイベントや介護にまつわる研修などの企画を行います。会員の皆様、本年もよろしくおねがいます。また今年新たに入会を希望される方はお気軽に家族の会事務局までお知らせください。

矢野神経内科医院在宅介護家族の会 事務局



# 海王デイサービス・ショートステイだより

## 2013年 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。昨年は海王デイサービス・ショートステイをご利用いただきありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願い致します。  
海王職員一同

## 「秋の紅葉ドライブ」

11/24～11/30までの一週間、高岡古城公園へドライブに行ってきました！

公園内の木々が赤や黄の色に染まりとてもキレイでした!!お天気はいまひとつの日が多かったですが、紅葉の他に高岡の町並をながめ、楽しいひとときを過ごしました。



## ～海王歌合戦&抽選会～

12/17～12/22紅白に分かれ歌合戦を行いました。いつもと少し違った雰囲気緊張されながらも皆さんとても上手に歌を披露して下さいました。今回は紅、白のキャプテン（職員）による歌対決もあり、利用者様以上に緊張しているスタッフもいました（笑）審査員にはスタッフの他に利用者様にも協力いただき、紅と白のどちらが良かったかを選んでいただき、審査しました!!両者のどちらかを選ぶのにはとても心苦しかったのですが、多数決により勝敗を決めました。勝ったチームも負けたチームもとても上手でしたよ。またキレイな歌声を聞かせて下さいね!!その後は毎年恒例の抽選会を行いました。2013年も元気で大いに盛り上がりましょうね♪





## 『矢野神経内科医院全体研修会開催』

～研修会を終えて～

11月6日・11月13日の2日間にわたり、矢野博明理事長の講義のもと「認知症におけるBPSD(行動・心理状況)の対応」について学びました。

2回によって行われた認知症のケア(BPSDへの対応)の研修会では多くのことを学びました。認知症の方への自分の対応があったのかと今までの自分と照らし合わせながら聞いていました。とても心に残った言葉は、認知症の人はいつも強い不安やストレスを感じながら暮らしているということ。相手の立場にたち心で聞くということ。

今までの自分にはそのような考えはなく、何度も同じ質問される方には「また同じ質問してきたなあ、また同じ会話しなきゃ、どう答えたら忘れないんだろう」などと自分の立場からの会話しかできてなく相手の立場にたつての会話ができてなかったと気づかされました。先生が100人の認知症の人がいれば100通りのケアの仕方があると言われたが、自分は認知症の方へのケア、認知症でない方へのケアとしてしか考えてなかったなと気づかされました。ある認知症の方の口癖で、「私は息をする係り」と言われる方がいますが、今までは「何もすることもなく自分だろう」などと自分の立場からの会話しかできてなく相手の立場にたつての会話ができてなかったと気づかされました。先生が100人の認知症の人がいれば100通りのケアとしてしか考えてなかったなと気づかされました。ある認知症の方の口癖で、「私は息をする係り」と言われる方がいますが、今までは「何もすることもなく自分は暇だよ」という意味としてしかとらえてなかったが本当は「もう自分は何もできない」と、自分を責めている言葉だったのかなと思返しました。大部分のBPSDには上手な介護、適切な対応が第一選択であると学び研修会で学んだことをひとつでも生かせるようこれからも頑張っていきたいです。

入社したての頃によく指導して下さいました先輩が「自分の家族が安心して預けられるような海王にしよう」と言われ入社してからずっとその言葉は忘れることなく頑張ってきましたが、今回の研修会で学んだことも十分に生かし今までよりひとつでも多く認知症の方が抱えている不安を笑顔に変えていけるよう頑張っていきます。

また、このような研修会が開かれるなら是非参加し、これからも介護技術を向上していきたいです。

海王デイサービス・ショートステイ 仲宗根 清



## 海王居宅介護支援事業所・ヘルパーステーション海王より



2013年がスタートしました。

昨年は皆さんにとってどのような年だったでしょうか。

9月、新湊大橋が開通し、大きな話題となりました。総合ケアセンター海王では外装がキレイになりました。

ニュースや天気予報などで新湊大橋がTVに映る回数も増え、その度にTVに見入って海王を思わず探す……ドキドキしているのは私達だけでしょうか(笑)。

新しい年を迎え、これまで以上によりよい情報とサービスを提供していけたらと思います。

本年もよろしくお願いいたします。

スタッフ一同

## ケアハウス海王だより

ケアハウスでは「あそぼ会」と題して、毎月いろいろなあそび(?)体験をしています。

12月の「あそぼ会」では、クリスマスにちなんで「リース作り」をしました。

木の輪の土台にリボンを巻いたり、松ぼっくりを付けたりして素敵なリースができてあがりました!!



医療法人社団  
矢野神経内科医院

矢野神経内科のホームページ  
http://www.yanoshinkeinaika.or.jp/  
是非アクセスください。

○矢野神経内科医院

〒934-0011 射水市本町1丁目13-1  
各部所共通FAX0766-82-5110

- 矢野神経内科医院 TEL0766-82-5150
- 矢野神経内科デイケア 定員午前20名 午後20名  
TEL0766-82-5128
- 矢野神経内科訪問リハビリテーション  
TEL0766-73-7703
- デイサービス癒さぁ 定員30名  
TEL0766-73-8155

○総合ケアセンター『海王』

〒934-0023 射水市海王町25番地  
各部所共通FAX0766-83-7166

- 海王デイサービス 定員40名  
TEL0766-83-7111 FAX0766-83-7122
- 海王ショートステイ 26床  
TEL0766-83-7111 FAX0766-83-7122
- ヘルパーステーション『海王』  
TEL0766-83-7133
- 海王居宅介護支援事業所 TEL0766-73-7737

社会福祉法人海友会

○軽費老人ホーム・ケアハウス『海王』

〒934-0023 射水市海王町25番地  
carehouse@yanoshinkeinaika.or.jp  
TEL0766-83-7667 FAX0766-83-7668  
定員54名

矢野医院各事業所

- メールアドレス
- 矢野神経内科医院総合窓口  
office@yanoshinkeinaika.or.jp
  - 矢野神経内科医院外来・検査室  
kensa@yanoshinkeinaika.or.jp
  - 矢野神経内科医院デイケア・リハビリ  
daycare@yanoshinkeinaika.or.jp
  - デイサービス癒さぁ  
iya\_sah@yanoshinkeinaika.or.jp
  - 総合ケアセンター海王総合窓口  
kaiou-care@yanoshinkeinaika.or.jp
  - 海王デイサービス・ショートステイ  
kaiou-day@yanoshinkeinaika.or.jp
  - ヘルパーステーション海王  
helper@yanoshinkeinaika.or.jp
  - 海王居宅支援事業所  
kaioukyotaku@yanoshinkeinaika.or.jp

お知らせ

外来診療担当医師

曜日	午前	午後
月	院長 副院長	院長 副院長 2時半～6時
火	院長 副院長	副院長 2時半～6時
水	院長 副院長	能 沢 2時半～5時半 副院長 2時半～6時
木	院長	休 診
金	院長	副院長 2時半～6時
土	院長 副院長	院長 副院長 2時半～6時

※午前の診療 8時40分～12時  
受付開始時間は、午前7時30分からです。  
※火・水・金の午後は、矢野院長訪問診療  
の為、上記の通りとなります。

補装具の相談日

・毎週木曜日 午前9時～9時半

補聴器の相談日

・第2、4火曜日 午後2時～3時  
(4F言語聴覚室)

～矢野医院作品展のお知らせ～

今年もいよいよ作品展が開催されます。  
皆様の作品をお待ちしています。

作品募集期間

平成25年1月25日(金)～2月8日(金)

展示期間

平成25年2月15日(金)～2月21日(木)  
作品受付は矢野医院リハビリスタッフまで

休診案内

2月11日(月) 建国記念日  
3月20日(水) 春分の日

編 集 後 記

あけましておめでとうございます。今年も  
有益な情報を盛りだくさん掲載して皆様にお  
伝えしてまいります。ぜひご活用ください。

\*\*\*\*\*

新年号から表紙『こけし』担当者が代わり  
ます。新しい"こけし"にご期待下さい。